

A

2022年7月30日(土)-大阪大学ー 身近なロールモデルと気軽に話そう！

大学や企業で活躍する女性研究者による講演会
理系女子大学生・大学院生や関西科学塾OGとの交流会
保護者・引率教員と大学教員との懇談会

プログラム

「第17回女子中高生のための関西科学塾」A日程が7月30日(土)に大阪大学主催で行われました。

当日は中高生99名、同伴者64名が参加、女性研究者のお話を聞きました。

実行委員長の大阪大学原田教授の開会あいさつの後、講演会では立命館大学相馬先生、理化学研究所 大小田さん、大阪大学 稲木先生、株式会社QunaSys COO 松岡さんに、理系進学の間経緯や魅力、さらには現在の仕事や研究についてお話しいただきました。

13:00	開会あいさつ 講演会
15:00	写真撮影
15:30	大学生 大学院生との交流会 保護者 教員との懇談会
16:50	閉会あいさつ
17:00	閉会

講演タイトル

相馬 芳枝先生（立命館大）「はばたけ！女子中高生」

大小田 結貴さん（理化学研究所）「星を研究する御路(みち)」

稲木 美紀子先生（大阪大学 講師）「ショウジョウバエで何ができるかーシンガポールと阪大での研究ー」

松岡 智代さん（株式会社QunaSys COO）「ビジネスの世界での理系女性の活躍機会」



後半は参加者は10人程度のグループに分かれての交流会、同伴者は大学教員との懇談会を実施しました。
懇談会では理系に進んだら、研究者の道を選択したら、などと活発に質問が出て、時間が足りないほどでした。

天文学が面白そうで、学びたい

凄く、理系に興味が湧きました

理系でもいろんな職業につくことができるんだと思った



交流会で生の先生方おはなしが聞けたのは良かった

実際の研究者の生活が知れてより将来の見通しがたった

交流会ではそれぞれのグループで大学の学生や教員と交流しました。

関西科学塾とは・・・

女子中高生の理系進路選択を支援するための事業で、今年で17回目を数えます。神戸大学・大阪大学・京都大学・奈良女子大学・大阪公立大学が中心となって、近隣の教育委員会、企業、NPOと連携して開催しています。